

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】 / (分野)		授業形式					
AM16Z002		英語II (English II)					外国語科目		対面					
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態						
必修	1	1	医学部看護学科	後期	火3	日本語	英語	単独						
担当教員	氏名 大下 晴美													
	E-mail oshita@oita-u.ac.jp 内線 5611													
授業の概要	医療現場で用いられる用語を正しく理解すること、および適切な表現での確に指示を行うことは看護師としての重要な素養の1つである。そのため、本授業では、英語Ⅰに引き続き、医療現場で用いられる医学英語語彙・表現方法を習得すると同時に、学習した内容を自分の言葉で的確に伝えることができる表現力を育成することを目的とする。さらに、将来英語で書かれた医学論文や医療ニュースを自発的に読み、最新の医療情報を収集することができるように、積極的に英文を読む態度を育成することをめざす。													
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1	医学英語検定試験4級レベルの医学英語語彙の意味や定義を日本語や英語を用いて説明できる。								○					
目標2	比較的易しい英文を120wpm以上のスピードで読み、その要旨を日本語または英語で説明できる。								○					
目標3	読んだ内容や感想を英語で表現することができる。								○			○		
目標4	積極的かつ自発的に洋書を20000語以上読む。								○			○	○	
目標5														
目標6														
目標7														
目標8														
目標9														
目標10														
各DPへの関連度 (計10)									6			2	2	
授業の内容														
1 授業ガイダンス (授業のねらい・到達目標・評価方法・授業概要説明)														
2 Quiz 1、多読、教科書: Chapter 7 「ハンズオンリーCPRであなたも人命が救えます」 本文														
3 Quiz 2、多読、教科書: Chapter 7 「ハンズオンリーCPRであなたも人命が救えます」 関連医療語彙														
4 Quiz 3、多読、教科書: Chapter 8 「災害医療には心のケアも並行して」 本文														
5 Quiz 4、多読、教科書: Chapter 8 「災害医療には心のケアも並行して」 関連医療語彙														
6 Quiz 5、多読、教科書: Chapter 9 「笑いは最高の妙薬」 本文														
7 Quiz 6、多読、教科書: Chapter 9 「笑いは最高の妙薬」 関連医療語彙														
8 Quiz 7、多読、教科書: Chapter 10 「iPSは人類の夢」 本文														
9 Quiz 8、多読、教科書: Chapter 10 「iPSは人類の夢」 関連医療語彙														
10 Quiz 9、多読、教科書: Chapter 11 「薬のネット販売に一定のルールを」 本文														
11 Quiz 10、多読、教科書: Chapter 11 「薬のネット販売に一定のルールを」 関連医療語彙														
12 多読、教科書: Chapter 12 「血液検査による出生前診断、始まる」 本文														
13 多読、教科書: Chapter 12 「血液検査による出生前診断、始まる」 関連医療語彙														
14 多読、医療に関する時事ニュース														
15 まとめと授業評価														
ラーニング目標	A:知識の定着・確認		○	Quiz、多読、多読で読んだ本や教科書・時事医療ニュースに関するグループやペアによるディスカッション、プレゼンテーション			工夫その他の	多読レポート、資料の提示などでLMS (Moodle) の活用						
	B:意見の表現・交換		○											
	C:応用志向													
	D:知識の活用・創造													
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修		配布資料や教科書を用いて、Quizの準備を行う (20h)。指定された教科書の該当ページを事前に読む (6h)。											
	事後学修		配布資料や教科書を用いて、授業の内容の復習を行う (10h)。授業課題 (ディスカッション、プレゼンテーション) の準備を行う (9h)。											
	想定時間合計		45											
教科書	川越栄子編著 『ニュースで読む医療英語 CD付き』 講談社、2019年第5版、ISBN 978-4-06-156310-0 (英語Ⅰ (前期)・Ⅱ (後期) 通年使用)													
参考書	参考書は指定しない。 必要場合は、授業時に指示する。													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	Quiz		40%	○									
	期末試験		40%	○	○								
	多読活動での読語数・レポート・プレゼンテーション		10%		○	○	○						
	授業内の課題、発表		10%		○	○	○						
上記評価項目の合計が、基準点（60点）以上であることを単位取得の条件とする。													
注意事項													
備考													
リンク													
	URL												